

8	I	ITER計画の発端と経緯
8	1	計画のはじまり
9	2	概念設計活動
14	3	工学設計活動
21	4	工学設計活動の延長
25	5	我が国の状況
31	II	核融合の原理と意義
31	6	核融合エネルギー
32	7	エネルギー源の長所短所
34	8	核融合発電
37	9	核融合炉のエネルギー収支
40	10	核融合発電の特徴
50	III	トカマク
50	11	何故トカマクか
52	12	トカマクの原理
54	13	トカマクの構造
56	14	プラズマ加熱・電流駆動装置
59	15	トカマクプラズマの性能
66	IV	実験炉の役割
66	16	核融合開発における実験炉の意義と必要性
68	17	国際協力としてのITERの位置づけ
72	V	ITERの設計概要
72	18	ITER-FEATの概要
78	19	プラズマ特性とそれを決める物理基盤
89	20	マグネット
93	21	真空容器と内部構造物
100	22	支持構造と機械強度
102	23	燃料サイクル
103	24	トカマク実験室
105	VI	安全と環境
105	25	目的とアプローチの方法
106	26	環境へのインパクト
106	27	廃棄物処理と解体
107	28	作業者の安全
107	29	安全解析
111	30	究極的安全マージン（余裕）に関する研究
111	31	安全性評価の結論